No.１４

令和４年６月市議会定例会

提　案　理　由　（要　旨）

６月市議会定例会を招集申し上げましたところ、議員皆様には、御健勝にて御参会いただき、当面する諸案件について御審議いただけますことは、市政進展にとりまして誠に喜ばしく、感謝を申し上げます。

暑い夏の兆しが感じられる季節となってまいりました。

今年の春は、比較的気温の高い日が多く、桜もほぼ平年並みの開花と満開の時期を迎え天候にも恵まれたことから、３年ぶりにさくら祭を開催し、多くの皆様にお越しいただきました。

また、来月には、規模は縮小とはなりますが、３年ぶりにうちわ祭が開催される予定となり、さらに各地域の祭りも一部ですが、開催する方向で準備されているなど、例年どおりではなかったここ２年から、感染症拡大防止に努めながら、地域行事や社会経済活動を維持していくための工夫が施され、少しずつではありますが、市民生活に活気が戻りつつあるのではないかと感じているところでございます。

夏祭りなどが開催される場合に、新型コロナウイルス感染防止対策に対して一定の見直しが図られ、その上で配慮していただきたいのが、暑さ対策でございます。皆様には、今まで戸外の活動、外出を控えていただいたほか、暑さの様々な場面に応じた対策をしていただいておりますが、気象庁が５月２４日に発表した３か月予報によると、夏の東日本の気温

は、平年並み又は高くなる確率が高いとされ、猛暑に対する注意が必要となります。特に冬期にラニーニャ現象があった後の夏は、東日本では平均気温が例年よりも高くなる傾向があり、ラニーニャ現象が現れた２０１８年の夏には、本市において過去最高気温を記録していることからも、できるだけ暑さを避け、こまめに水分を補給していただくなど、十分に対策をしてくださるようお願いいたしますとともに、本市といたしましても、今後の暑さ対策をしっかりと行ってまいりたいと考えております。

次に、埼玉パナソニックワイルドナイツについてでございます。御承知のことと思いますが、先月行われましたジャパンラグビーリーグワン２０２２プレーオフトーナメントにおきまして、ワイルドナイツは５月２９日の決勝戦で、東京サントリーサンゴリアスとの接戦を制し、見事初代チャンピオンに輝きました。本市を本拠地としたスポーツチームの優勝は、日本ラグビー史にその名を刻むとともに、ラグビータウン熊谷といたしましても、ラグビー日本一の市として、大変誇りに思うところでございます。また、年明けから組まれたリーグ戦でのホストゲームでは、市民並びに来訪されたファンの声援を受け、破竹の勢いで勝利を積み重ね、実質負け無しでのタイトル獲得に、御来場の皆様にも満足していただけたものと思います。

私達もワイルドナイツを本市の宝とし、引き続き、市民の皆様とともにチームの活躍を後押しし、ラグビータウン熊谷の名声を、全国に届けられるよう取り組んでまいりたいと考えておりますので、議員皆様の御協力をお願いいたします。

さて、新型コロナウイルス感染症再拡大防止に向けてですが、全国の感染状況とほぼ同様に、今年１月から拡大していったオミクロン株による影響で、２月から３月にかけて、今までを大きく超える感染状況となりましたが、その後４月以降は、減少傾向に転じてきているところです。ただ、首都圏を中心に減少傾向にあった感染状況は、大型連休前の水準と比較して、大きく減少しているとは言えず、総じて下げ止まりの状況が続く、予断を許さない状況にあります。そのため、市民の皆様には、基本的な感染対策の徹底と、発症や重症化を防ぐために、ワクチン接種をお願いしております。特に、追加接種の割合が低い傾向にある２０代をはじめとする若い世代の皆様に対して、引き続き啓発してまいりたいと考えております。

また、２年を超える新型コロナウイルス感染症の影響により疲弊した地域経済が、原油価格や物価の高騰により、更に深刻な打撃を受けている現状を踏まえ、その回復に向けての対策に、全力で取り組んでまいりたいと考えております。

それでは、今定例会に提案いたします議案につきまして、御説明を申し上げます。

今回の補正予算でございますが、年度開始間もない時期でありますので、国の予算執行に伴うものなど、早急な対応が必要となりました事業につきまして、計上させていただきました。

初めに、歳出につきまして、主なものを御説明申し上げます。

民生費におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、生活困窮者自立支援金の申請期間が８月末まで延長されるため、支援金支給に係る経費を追加し、継続的な支援を実施してまいります。

衛生費におきましては、新型コロナウイルス感染症のまん延防止のため、６０歳以上の方や重症化リスクの高い基礎疾患を有する方に対し、４回目のワクチン接種を円滑に実施するための経費を追加するものでございます。

また、教育費におきましては、国庫補助金交付の内定を受けましたことから、図書館が所蔵する歴史資料のデジタル化と図書館等の学習・通信環境の整備を行うものでございます。

このほか、市民の皆様やふるさと熊谷応援寄附として市外の皆様からいただきました寄附受入分を、それぞれの目的に応じ、各基金への積立てなどを行うものでございます。

歳入でございますが、今回の補正の財源として、国庫支出

金のほか、前年度繰越金などを充てるものでございます。

以上が補正予算案の概要でございます。

続きまして、一般議案につきまして御説明を申し上げます。

熊谷市立箱田高齢者・児童ふれあいセンターの改修に伴い、「熊谷市立児童クラブ条例の一部を改正する条例」などを提案いたしております。

議員皆様におかれましては、何とぞ慎重審議の上、御可決賜りますようお願い申し上げまして、提案理由の説明とさせていただきます。